

ワークプレイスチャージング導入事業応募書類記載要領

1 応募書類の記載内容

(1) 事業計画書（1-1（第1号様式））

応募者の概要、事業の概要、設置する補助対象設備、補助金所要額について記入してください。

ア. 応募者の概要

応募者の概要に記載していただいた連絡先は、今後連絡をさせていただく際に使用いたしますので、ご承知おきください。

イ. 事業の概要

事業の目的と実施する内容、場所を記入してください。

ウ. 設置する補助対象設備

補助対象設備それぞれについて、設備の内容を記入してください。

エ. 補助金所要額

補助事業に要する経費の欄には事業全体の経費の額、うち補助対象経費（a）は事業全体の経費の額のうち本補助制度で補助対象となる額、国の補助額（b）の欄には、（a）のうち、国の補助金を受ける場合に、その額を記入してください。算出額の欄にて計算した額と補助上限額のうち小さい方の額を補助額の欄に記入してください。

合計額で千円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨ててください。

(2) 事業計画書（1-2（第1号様式））事業者の概要等

ア 代表事業者の概要（法人の名称、本社所在地、県内の事業所所在地、代表者の職名・氏名、設立年月日、資本金、従業員数、主な事業内容）を記載してください。

イ 複数事業者で応募する場合には、全ての共同事業者の概要と事業における役割分担も記載してください。

ウ 設備の設置工事、事業に必要なシステムの構築などに関するサービス等の全部又は一部を、代表事業者又は共同事業者以外の事業者に発注する場合には、発注する事業の内容を記載してください。

(3) 事業計画書（1-3（第1号様式））事業実施工程

事業の実施の工程、スケジュールを記入してください。完了予定年月日には工事、設備導入等の事業が終了し、費用の支払いが完了する予定の日付を記入してください。

スケジュール表は、実施する項目を左欄に記入し、矢印等でその項目が何月から何月まで実施するのかわかるようにしてください。適宜文章による補足も可能です。

(4) 事業計画書（1-4（第1号様式））事業計画概要

事業計画の概要を第三者にもわかるよう分かりやすくまとめてください。

＜事業体制・全体のスキーム＞欄は、補助事業の実施体制・スキーム、設備全体イメージや外観をイラスト等を使用してわかりやすく記入してください。

＜エネルギーマネジメントの内容＞欄は、実施するエネルギーマネジメントの概要、電気自動車等の蓄電池を活用したエネルギーマネジメントの特徴及び工夫等をわかりやすく記入してください。また、ワークプレイスチャージングの部分は実施概要、運用上の特徴及び工夫等をまとめてください。

＜補助事業に必要な費用と期待される事業効果＞は、ワークプレイスチャージング設備及びエネルギー自立型施設の構築に必要な全体の費用と、その運用を通して期待される効果について具体的に記入してください。

＜モデル事業としての妥当性、将来的な展開等＞は、補助事業を実施することにより得られる効果からの継続性や将来性について記入してください。

(5) 貸与料金算定根拠明細書（第1号様式 別紙1）

設備をリースにて導入する場合には、リース事業者は、代表事業者と共同事業者との間に締結するリース契約により設置する補助対象設備に係る補助金相当分をリース料から減額した貸与料金を記載してください。

(6) 誓約書（第2号様式）

記載の各項目の条件を満たし、代表事業者としての資格を満たしていること誓約いただきます。役員等氏名一覧表では、代表事業者の全ての役員の方の氏名、生年月日、性別、住所を記入してください。役員の方が暴力団員関係者でないことを県警へ照会させていただきますのでご了承ください。

以上